

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高1年 2名		熱中算数教室 (アブリ)

年間目標	(知及技) 知識及び技能		数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に着目して処理する技能を身につけるようにする。(算数・小3段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力を養う。(算数・小3段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことと結びつけてよりよく問題を解決しようとする態度を養う。(算数・小3段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学 期	4月	4	(知及技) 基礎的四則演算ができる。	(知・技) 基礎的四則演算ができる。	・四則演算	・基礎的な四則演算(1桁どうしの四則)。	理科、社会、職業
	5月	8	(思判表力) 小数・分数の意味がわかる。	(思・判・表) 小数・分数の意味がわかっている。	・小数の大きさ	・具体物を活用し、小数・分数の大きさを視覚的に表現する。	国語、社会、家庭科
	6月	8	(知及技) 小数同士の加減法ができる。	(知・技) 小数同士の加減法ができる。	・小数の加減法	・プリント学習で反復して学ぶ。	国語、社会、家庭科
	7月	4	(思判表力) 学習の振り返りができる。	(思・判・表) 学習の振り返りができる。	・学期のまとめ	・プリントなどで学習の振り返りをする。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
2学 期	9月	8	(知及技) メジャーやものさしを利用して長さを測ることができる。	(知・技) メジャーやものさしを利用して長さを測ることができる。	・長さの測定と単位変換	・身のまわりの物の長さを、メジャーやものさしを利用して測定する。	社会、理科、家庭科、職業
	10月	8	(知及技) 長さの加減法ができる。	(知・技) 長さの加減法ができる。	・長さの加減法	・プリント学習で加法、減法を反復して学ぶ。	社会、理科、家庭科、職業
	11月	8	(思判表力) 時計を読むことができる。	(思・判・表) 時計を読むことができる。	・時間と時刻	・時計の針を活用しながら、時間の設定を行う。	国語、社会、理科、家庭科
	12月	6	(思判表力) 学習の振り返りができる。	(思・判・表) 学習の振り返りができる。	・2学期のまとめ	・プリントなどで学習の振り返りをする。	国語、数学、理科、体育、音楽、美術、英語、職業、家庭
3学 期	1月	4	(知及技) お金の数え上げができる。	(知・技) お金の数え上げができる。	・金銭処理	・具体物を使ったお金の数え上げをする。 ・買い物学習でスーパーへ校外学習。	国語、社会、理科、家庭科、職業
	2月	8	(知及技) 電卓を利用した四則演算ができる。	(知・技) 電卓を利用した四則演算ができる。	・電卓	・電卓やipadの電卓機能を活用する。	社会、家庭科、職業
	3月	4	(思判表力) 各図形の名称や特徴がわかる。	(思・判・表) 各図形の名称や特徴がわかっている。	・図形	・身のまわりの図形探しや、教育番組の視聴。	国語、社会、理科、美術、家庭科、職業
留意点 引継等							
評価方法	・三観点の確認 ・提出物の状況	・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・単元テスト	・課題の処理意欲、態度 ・小テスト	・理解度、習得度			

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高2年 2名		熱中算数教室 (アブリ)

年間目標	(知及技) 知識及び技能		数量や図形などの基礎的・基本的な概念や性質を理解し、日常生活に必要な数量の処理や計算をする。(小3段階)			
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		日常の事象を数理的に捉え、道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を総合的・発展的に判断し、事象を数学的に表現する力を身につける。(小3段階)			
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、数学を日常生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小3段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容 教科等横断的視点 他教科との関連
1学 期	4月	4	(知及技) 基礎的四則演算ができる。	(知・技) 基礎的四則演算ができる	・四則演算	・基礎的な四則演算、繰り上がり、繰り下がりの加減法、2ヶタのかけ算、わり算の計算。
	5月	8	(思判表力) 小数・分数の意味や大小関係がわかる。	(思・判・表) 小数・分数の意味や大小関係がわかっている	・小数・分数の大きさ	・具体物を活用し、小数・分数の大きさを視覚的に表現する。
	6月	8	(知及技) 小数同士の四則計算ができる。	(知・技) 小数同士の四則演算ができる	・小数の四則計算	・プリント学習で反復して学ぶ。
	7月	4	(知及技) 分数同士の加減法ができる。	(知・技) 分数同士の加減法ができる	・分数の加減法	・プリント学習で反復して学ぶ。
2学 期	9月	8	(知及技) メジャー やものさしを利用して長さを測ることや、長さの単位変換ができる。	(知・技) メジャー やものさしを利用して長さを測ることや、長さの単位変換ができる	・長さの測定と単位変換	・身のまわりの物の長さを、メジャー やものさしを利用して測定する。具体物やめもりを利用して視覚的に長さの単位変換を学ぶ。
	10月	8	(知及技) 長さの加減法ができる。	(知・技) 長さの加減法ができる	・長さの加減法	・プリント学習で加法・減法を反復して学ぶ。
	11月	8	(思判表力) 時計を読むことができ、時間の計算問題を解くことができる。	(思・判・表) 時計を読むことができ、時間の計算問題を解くことができる	・時間と時刻	・時計の針を活用しながら、時間の何分前、何分後、単位変換の学習を行う。
	12月	6	(知及技) お金の数え上げや両替、買い物計算ができる。	(知・技) お金の数え上げや両替、買い物計算ができる	・金銭処理	・具体物を使ったお金の数え上げ、両替練習、チラシを活用した模擬買い物練習を行う。 ・買い物学習でスーパーへ校外学習
3学 期	1月	4	(学・人) 生活する上で必要な費用がわかる。給料計算ができる。	(主学) 生活する上で必要な費用がわかり、給料計算ができる	・家庭経済	・家賃や光熱費など生活に必要な費用をまとめた。求人票やプリントを活用した給料計算を行う。
	2月	8	(知及技) 電卓を利用した四則演算や割引、消費税込の計算ができる。	(知・技) 電卓を利用した四則演算や割引、消費税込の計算ができる	・電卓	・電卓やipadの電卓機能を活用した、割引や消費税計算の実施。
	3月	4	(思判表力) 各図形の名称や特徴がわかる (思判表力) 長方形の面積計算ができる。	(思・判・表) 各図形の名称や特徴がわかっている (思・判・表) 長方形の面積計算ができる	・図形	・身のまわりの図形探しや、教育番組の視聴 ・マス目を数える面積計算や、公式を利用した面積計算。
留意点 引継等						
評価方法		<ul style="list-style-type: none"> ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物の状況 ・単元テスト ・小テスト 				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高3 2名		

年間目標	(知及技) 知識及び技能		数量や图形などの基礎的・基本的な概念や性質を理解し、生活に必要な数量の処理や計算をする。(高2階)			
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		普段の生活の事象を数理的に捉え、道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や图形などの性質を総合的・発展的に判断し、事象を数学的に表現する力を身につける。(高2段階)			
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、数学を普段の生活や学習に活用しようとする態度を養う。(高2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容 教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技) 基礎的四則演算ができる。	(知・技) 基礎的四則演算ができる。	・四則演算	・基礎的な四則演算、繰り上がり、繰り下がりの加減法、3ケタのかけ算、わり算の計算。
	5月	8	(思判表力) 分数の意味や大小関係がわかり、通分が理解できる。	(思・判・表) 分数の意味や大小関係がわかり、通分ができる。	・分数の大きさ	・具体物を活用し、分数の大きさを視覚的に表現する。
	6月	8	(知及技) 分数同士の四則計算ができる。 (思判表力) 正の数・負の数の意味や大小関係がわかる。	(知・技) 分数同士の四則演算ができる。 (思・判・表) 正の数・負の数の意味や大小関係がわかっている。	・分数の四則計算 ・正の数・負の数の大きさ	・プリント学習で反復して学ぶ。 ・具体物を活用し、正の数・負の数の大きさを視覚的に表現する。
	7月	5	(知及技) 正の数・負の数の加減乗除法ができる。	(知・技) 正の数・負の数の加減乗除法ができる。	・正の数・負の数の加減法	・プリント学習で反復して学ぶ。 ・具体物を活用し、正の数・負の数の大きさを視覚的に表現する。
2 学期	9月	8	(知及技) メジャーやものさしを利用して長さを測ることや、長さの単位変換ができる。	(知・技) メジャーやものさしを利用して長さを測ることや、長さの単位変換ができる。	・長さの測定と単位変換	・身のまわりの物の長さを、メジャーやものさしを利用して測定する。具体物やめもりを利用して視覚的に長さの単位変換を学ぶ。
	10月	8	(知及技) 長さの加減法ができる。	(知・技) 長さの加減法ができる。	・長さの加減法	・プリント学習で加法、減法を反復して学ぶ。
	11月	8	(思判表力) 時計を読むことができ、時間の計算問題を解くことができる。	(思・判・表) 時計を読むことができ、時間の計算問題を解くことができている。	・時間と時刻	・時計の針を活用しながら、時間の何分前、何分後、単位変換の学習を行う。
	12月	7	(学・人) 生活する上で必要な費用がわかる。給料計算ができる。 (思判表力) 契約料金やネットショッピングの計算等、日常生活で必要な料金計算ができる。	(主学) 生活する上で必要な費用がわかり、給料計算ができる。 (思・判・表) 契約料金やネットショッピングの計算等、日常生活で必要な料金計算ができる。	・家庭経済 ・料金計算	・家賃や光熱費など生活に必要な費用をまとめた。求人票やプリントを活用した給料計算を行う。 ・携帯電話の契約やネットショッピング等を題材にしたプリント学習を行う。
3 学期	1月	5	(学・人) 電卓を利用した割引や消費税の計算ができる。	(主学) 電卓を利用した四則演算や割引、消費税込の計算ができる。	・電卓	・電卓やipadの電卓機能を活用した、割引や消費税計算の実施。
	2月	8	(思判表力) 各立体の名称や特徴がわかる。	(思・判・表) 各立体の名称や特徴がわかっている。	・立体の種類	・身のまわりの立体探しや、教育番組の視聴。
留意点 引継等						
評価方法		<ul style="list-style-type: none"> ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物の状況 ・単元テスト ・小テスト 				